

大規模建設工事の産業廃棄物処理状況報告書

〇〇年 4 月 1 日

（あて先）名古屋市長

・代理人による申請の場合、申請者と申請代理人を連記してください。

・行政書士でない方が、業として他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類を作成することは、法律に別段の定めがある場合を除き、行政書士法違反となりますので、ご注意ください。

住 所 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
（所在地）

氏 名 株式会社 大規模建設
（名称及び代表者氏名）代表取締役 〇〇 〇〇

名古屋市産業廃棄物等の適正な処理及び資源化の促進に関する条例第14条第 2 項の規定により、大規模建設工事に係る産業廃棄物の処理状況を報告します。

1 工事の概要

工事の名称	〇〇ビル本館解体工事
工事の場所	名古屋市△△区△△町〇〇番地

発生した廃棄物の種類ごとに記載してください。

2 産業廃棄物の処理状況

（単位：t）

産業廃棄物の種類		コンクリートがら	金属くず	ガラスくず陶磁器くず	廃プラスチック類
処理状況	発 生 量	1200	50	5	15
	自社処理	資源化量	0	0	0
		減量化量	0	0	0
		最終処分量	0	0	0
	委託処理	資源化量	1200	50	15
		減量化量	0	0	0
		最終処分量	0	5	0
	減量及び処理の方法	【コンクリートがら】 △△工業（株）の破碎施設 → 建設資材（再生砕石）として売却。 【金属くず】 （有）〇〇メタルの圧縮施設 → 原材料（金属資源）として売却。 【ガラスくず陶磁器くず】 （株）□□建材の破碎施設 → ××環境（株）の最終処分場に埋立。 【木くず】 （株）●●興業の破碎施設 → ××環境（株）の最終処分場に埋立。 ※処理施設の詳細は別紙のとおり。			

単位はできるだけ「t」で計算してください。

大規模建設工事の産業廃棄物処理状況報告書

〇〇年 4 月 1 日

（あて先）名古屋市長

住 所 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
（所在地）

氏 名 株式会社 大規模建設
（名称及び代表者氏名）代表取締役 〇〇 〇〇

名古屋市産業廃棄物等の適正な処理及び資源化の促進に関する条例第14条第 2 項の規定により、大規模建設工事に係る産業廃棄物の処理状況を報告します。

1 工事の概要

工事の名称	〇〇ビル本館解体工事
工事の場所	名古屋市△△区△△町〇〇番地

2 産業廃棄物の処理状況 (単位:t)

産業廃棄物の種類		木くず	廃石綿等
処理状況	発生量	30	10
	自社処理	資源化量	0
		減量化量	0
		最終処分量	0
	委託処理	資源化量	0
		減量化量	0
		最終処分量	10
	減量及び処理の方法	【木くず】 〇〇木材（株）の破砕施設 → 燃料チップとして売却。 【廃石綿等】 （株）△△の最終処分場に埋立。 ※処理施設の詳細は別紙のとおり。	

種類が多くて一枚で難しい場合は適宜別紙や 2 枚目を使用してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

計画書提出時と業者（施設）の変更があった場合は、
こちらの書類を添付してください。
（変更した業者の一覧のみで問題ありません。）

処分業者の 名称又は氏名	許可番号	施設の設置場所	施設の処理能力
（株）●●興業	02320000001	愛知県〇〇市△△一丁目２番３号	破碎施設 〇〇 t／日
〇〇木材（株）	64200000001	名古屋市〇〇区〇〇一丁目１番１号	破碎施設 〇〇 t／日
（株）△△	02320000002	愛知県〇〇市一丁目１番１号	埋立 〇〇m ³

※これらの内容が記載された許可証の写しを添付することで、この書類に代えることができます。